



ロータリーは
機会の扉を開く

2020-2021年度

国際ロータリー 第2790地区 第13グループ

松戸北ロータリークラブ会報

WEEKLY REPORT



第2311回例会 2021年1月6日(水)

- | | |
|------------------------|---|
| ■ 国際ロータリー会長 ボルガー・クナーク | ■ 例会日 - 毎週水曜日12:30より (第1例会18:30) |
| ■ 第2790地区ガバナー 漆原 摂子 | ■ 例会場 - 流山市前ヶ崎717「柏日本閣」 |
| ■ 第13Gアシスタントガバナー 山田 正記 | ■ 事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 カライズハイム101 |
| ■ 松戸北ロータリークラブ会長 三村 藤明 | ■ TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910 |
| ■ 松戸北ロータリークラブ幹事 崎谷 延好 | ■ Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp |

WEEKLY REPORT

<2311回 例会プログラム>

司会 平田洋一委員

18:30	食事 例会開始時まで各自食事をとる	
18:50	点鐘	三村藤明会長
18:53	国家及びロータリーソング清聴	
18:55	会長挨拶・報告 幹事報告	三村藤明会長 崎谷延好幹事
19:05	【委員会報告】 諸事御祝 本日の社会奉仕基金発表 「ダイバーシティAC千葉」奉仕事業について 本日のニコニコ発表	出席親睦委員会 社会奉仕委員会 関征啓委員長 柳孝実委員長 柳孝実委員長 吉田俊一委員長
19:30	点鐘	三村藤明会長



<会長挨拶・報告> 三村藤明会長

皆さん、明けましておめでとうございます。皆様、どのようなお正月を過ごされたでしょうか？初詣もいかず、三が日、在宅で過ごされた方も多いと思います。そして、年明けから再び、一都三県で、明日にも緊急事態宣言が発令されようとしております。最初に申し上げますと、1月20日の例会はコロナのため取消しとさせていただきます。緊急事態宣言は1か月は続くでしょうから、2月の例会の日程は、おっってお知らせさせていただきます。



私は、正月、渋沢栄一の本を読んでいました。ご存じの方も多数おられると思いますが、渋沢栄一は、「近代日本資本主義の父」といわれる人です。現在の埼玉県深谷市の農家の出身ですが、父親に才覚があり、小さい時から父親について、農業の他に、藍を扱う商売をやっていたそうです。農家から藍を仕入れて、藍玉を製造し、それを染物屋等に売る商いです。農家から仕入れる際に藍の出来をみて、仕入れ値を決める駆け引きを子供のころからやっていたそうです。勉学にも剣の修行にも励んだようですが、勤王の志士を志して尊王攘夷をととなえ、横浜外人居留区の焼き討ちを企てて実行直前までいきます。ところが、偶然、一橋家に奉公することになり危うく命を救われます。そして、一橋慶喜が将軍になったので、元々の尊王攘夷の志とは異なり幕府に奉公する立場となります。その後、慶喜の命で、慶喜の弟の徳川昭武(松戸に戸定邸という別荘を建築した)に随行してフランスや欧州を歴訪し、フランスの金融制度や株式会社などの仕組みや、鉄道、通信等を目の当たりにします。一方、フランスにいる間に、日本では幕府が大政奉還し明治維新が起こります。そして、帰国後、乞われて今度は、明治政府の役人となり様々な改革をしていくことになるのです。まだ続くのですが、これだけでも、波乱万丈の人生であることが分かります。今年の次の大河ドラマは、渋沢栄一だそうですし、2024年度には、新一万円札の顔となるそうですので、機会あればまた触れたいと思います。コロナの間に、たまに本を読むのも良いなと思いました。

さて、理事会報告を致します。
第一号議案は、細則の改正で、「会友」という規定を加える点です。
やむをえず退会した元会員が、理事会の承認を得て会友となり、通常例会、親睦例会(旅行も含む)、レクリエーション(ゴルフコンペ等)に、ビジターフィーを支払い参加することができるとするもので、具体的事項については、別に定められます。

WEEKLY REPORT

一般社団法人ダイバーシティA.C.千葉への奉仕事業<案>

柳孝実社会奉仕委員長



<事業内容>

- ・ロータリークラブのロゴ入りのウィンドブレーカーの贈呈
- ・松戸北ロータリークラブとして協賛スポンサーに1口(1万円)加入

<趣旨>

【松戸北ロータリークラブが中心となり、ダイバーシティA.C.千葉をより多くの人に知ってもらい、地元松戸で応援の輪を広げる草の根運動を起こそう】

パラアスリートの指導・育成を行っているダイバーシティA.C.千葉は、松戸市内に活動拠点を置いた知的障害者陸上競技クラブチームです。ハンディがあるから諦めるのではなく、ハンディがあっても輝ける場と夢を選手たちに与えています。所属選手たちはそれぞれの目標に向かって必死、ひたむき、がむしゃらに頑張ること、とても生き生きとし、輝いて見えます。また東京パラリンピックを目指すトップ選手も所属し、共同生活やトレーニングを通じて互いに刺激し、高めあっています。そこはまさに自らを成長させるための道場と言っても過言ではありません。松戸北ロータリークラブは、知的障害というハンディを抱えながらも自らを輝かせるために日々研鑽する青少年を指導・育成しているダイバーシティA.C.千葉を応援したいと思います。

このような社会問題に対する支援を行う際、我々は何をするかというゴールに目を向けがちですが、最も大切なのはその団体の活動内容を多くの人に知ってもらうことです。そして人々の感情を揺さぶることにより一度きりではない、継続した支援に結びつきます。私たちは自らが動き、ダイバーシティA.C.千葉の活動を広める草の根運動を実行します。同時により多くの人にダイバーシティA.C.千葉と私たちの活動を伝えるためにSNSを活用して拡散していきます。

具体的にはロータリークラブのロゴ入りウィンドブレーカーを着た選手達を皆で競技場に応援に行きます。その時に会員だけでなく、是非家族や友人、知人お誘いいただきご参加ください。ダイバーシティA.C.千葉を知ってもらう為の草の根運動を会員全員で行います。トラックで輝いている選手達を多くの人に見ていただき、ダイバーシティA.C.千葉のファン、サポーターを増やしていきます。同時に競技の様子や選手の情報、ダイバーシティA.C.千葉の情報をSNSでも展開し、拡散していきます。そのためにもシェアできるコンテンツをFacebook、Twitter等で作成し、ハッシュタグを用意し、応援キャンペーンを展開していきます。より多くの人に知的障害者スポーツを見て、知って、理解を深めていただき、まずは地元松戸でダイバーシティA.C.千葉を応援しようという草の根運動を松戸北ロータリークラブ発信で起こして行きたいと思えます。そしてダイバーシティA.C.千葉からパラリンピックに出場できるような選手を育てていくことができれば、本当に最高です。

しかし応援だけでは選手は育ちません。より質の高い環境でトレーニングを積むには資金も必要です。我々としては資金を提供するのではなく、より多くのファン、サポーター作りに貢献することで、結果的に資金面にも貢献できればと考えています。

すなわち、協賛スポンサーは法人1口1万円/年、個人1口3千円/年から応援できますが、一口一口は小さな応援でも、数を集めれば100万円も夢ではありません。そうならば資金面においても大きな貢献が可能となります。今回はそのようなムーブメントを起こして行くための第一歩として、ロータリークラブのロゴ入りウィンドブレーカーの贈呈と応援を形にするために協賛スポンサー1口(1万円)加入を提案いたします。

【参考】

今後の競技日程

- 1月17日 地域の陸上大会(無観客にて開催)
- 3月20・21日 日本パラ陸上競技選手権大会 駒沢陸上競技場(無観客にて開催)

今後の取材予定

- 1月23日 NHKによる東京パラリンピックを目指す選手の取材(平田会員の会社のトレーニングジムにて)
- 2月3日 NHKの「おはよう日本」にて放送予定(朝5時から8時)

【例会での決議】

柳孝実社会奉仕委員長の提案による、一般社団法人ダイバーシティA.C.千葉への奉仕事業として、例会において、下記の内容が可決されました。

<決議内容>

- ・ロータリークラブのロゴ入りのウィンドブレーカー(約30万円)を贈呈すること。
- ・松戸北ロータリークラブとして協賛スポンサーに1口(1万円)加入すること。

WEEKLY REPORT

＜本日のニコニコ発表＞ ニコニコ委員会 吉田俊一委員長



中原光男会員

ゴルフのコンペで、良い成績でした。よってニコニコー、

並木幸雄会員

誕生日のお祝い品を頂きありがとうございます。
83歳これからも元気で頑張りたいと思います。



野村充会員

明けましておめでとうございます。
三村、崎谷年度の新春をお喜び申し上げニコニコ致します。

崎谷延好会員

家内の誕生日を祝って頂きありがとうございます。
1月8日で66歳になります。いつまでピアノが弾けるか、あと15年と本人は言っていました。



小澤盛明会員

誕生日のお祝い 有り難うございます。とうとう 還暦になります。
心機一転 第2の人生を楽しみたいと思います。
これからも 宜しくお願い致します。

平田洋一会員

妻の誕生日祝いありがとうございます。



大川隆永会員

誕生日のプレゼントを頂きありがとうございます。
亡き父の49日と私の誕生日がまったく一緒に少し驚いております。

三村会長・崎谷幹事、前期はお疲れ様でした。後期は第3波の中での
スタートとなりますがご活躍を祈念し、ニコニコ致します。

社会奉仕基金 2,332円 《会報編集委員》 鈴木悦朗・小澤直之・大塚精一・小椋伸也

WEEKLY REPORT

本日、規定の改正について議論したのですが、目的や適用範囲、文言等について、もう少し詰める必要があるとの意見が多数を占め、継続審議となりました。

第2号議案は、特別調査委員会の柳委員長より、一般社団法人ダイバーシティA、C、千葉に対しての提案がありました。具体的には、松戸北ロータリークラブが中心となり、ダイバーシティA、C、千葉をより多くの人に知ってもらい、地元松戸で応援の輪を広げる草の根運動を起こそうという趣旨で、①ロータリーのロゴ入りのウインド・ブレーカーの贈呈(予算約30万円)と、②松戸北ロータリークラブとして協賛スポンサーに1口(予算1万円)という提案でしたが、満場一致で可決されました。詳細は後程、柳委員長に説明していただきますが、20日の例会がなくなったため、本日の例会で決議をとりたいと思います。

第3号議案は、松丸政司(まさし)会員退会の件です。昨年12月に文書により退会届が提出されておりました。年末よりご連絡していましたが、退会の意思が固いことから、理事会で退会届を受理することと致しました。

報告事項としては、1月20日の例会はなくなってしまいましたが、次回の例会において、廣瀬淳一氏の入会式を行いたいと思います。コロナ禍の中での新入会員ということで喜ばしいのですが、ただ、歓迎会はちょっと無理かも知れません。

次に、今後の例会ですが、冒頭で述べたとおり明日にも緊急事態宣言が出される状態となりましたので、1月の例会は取消しとし、今後の例会は、後日、日程等をご連絡をさせていただきます。

コロナの影響で、クラブの運営や活動も不規則な状態が続きますが、このような状況ですので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

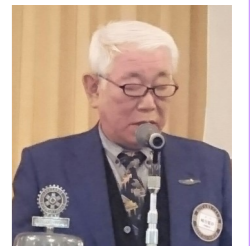
以上で、理事会報告および会長挨拶を終わります。

＜幹事挨拶・報告＞

崎谷延好幹事

今月のロータリーレート 1ドル=104円となっております。
次に会費納入のお願いです。既にお済みの会員には失礼いたしますが、まだの方は宜しくお願い致します。

以上



ロータリーソング清聴

